NINJA CRISPi

クリスピー テーブルクッカー

FN101J シリーズ

取扱説明書



この度はNinja製品をお買い上げいただきありがとうございます。

■ご使用の前に、この取扱説明書をよくお読みになり、正しく安全にお使いください。

■この取扱説明書は大切に保管してください。

■ご使用の前に、製品の保証登録を行ってください。製品登録の方法については本書の裏面をご覧ください。

本取扱説明書の対象形式：FN101J

仕　様

電源 …… **AC 100V、50-60Hz**

定格消費電力 …… **1420W**

ガラスコンテナ容量 … **L：約 3.8L**
S：約 1.4L

質量 …… **約4.4kg（Lサイズ使用時）**※1
約3.0kg（Sサイズ使用時）※2

製品サイズ …… **W29×L25×H29cm（Lサイズ使用時）**※1
W22×L21×H22cm（Sサイズ使用時）※2

電源コードの長さ …… **約1.8m**

※1 本体にアダプタ、ガラスコンテナ、プレート装着時
※2 本体にガラスコンテナ、プレート装着時

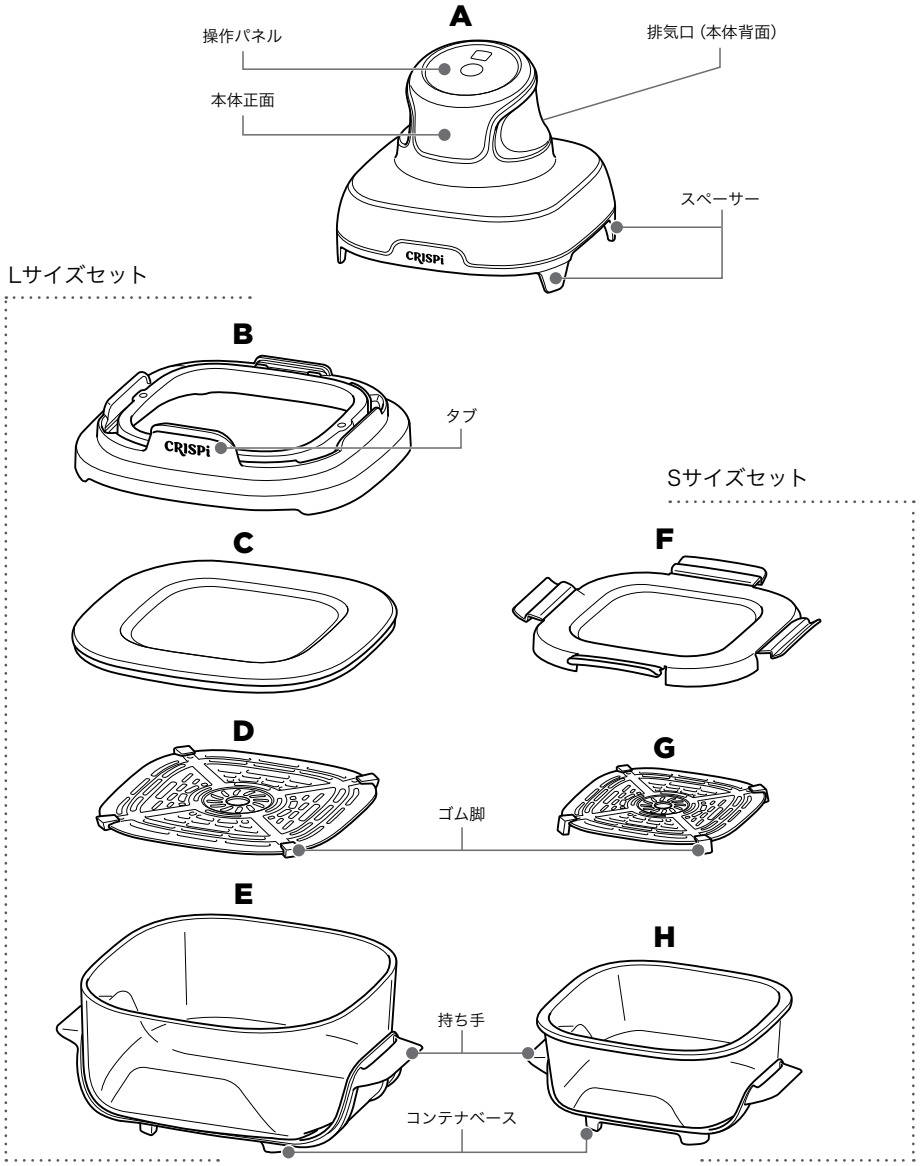
目次

同梱物および各部の名称 …… 3
安全上のご注意 …… 4
使用上のご注意 …… 7
はじめてのご使用前に …… 9
操作パネルと表示 …… 10
クリスピー テーブルクッカーの使い方 …… 11
お手入れ …… 13
収納方法 …… 13
トラブルシューティングとよくある質問 …… 14
交換部品とアクセサリー …… 15
保証書 …… 16
購入証明書等貼付欄 …… 17
製品登録 …… 20

同梱物および各部の名称

※イラストは実際の製品と多少異なる場合があります。

Ⓐ 本体
Ⓑ アダプタ
Ⓒ 保存用フタ（L）
Ⓓ プレート（L）
Ⓔ ガラスコンテナ（L）
Ⓕ 密閉用フタ（S）
Ⓖ プレート（S）
Ⓗ ガラスコンテナ（S）



安全上のご注意

本製品は家庭用です。
必ず次の基本的な安全上の注意に従ってください。誤った取り扱いをした場合に生じる危険とその程度を次の区分で説明しています。

⚠ 警告	誤った取り扱いをしたときに、死亡や重傷に結びつく可能性のあるもの
⚠ 注意	誤った取り扱いをしたときに、軽傷または家屋・家財などの損害に結びつくもの

⃠	してはいけない内容（禁止事項）
❗	実行しなければならない内容（強制事項）

⚠ 警告

自分で分解、修理、改造をしない
・火災、感電、発火、けがの原因

本体の加熱面にある金属プレートは外さない
・けが、ヒーター部分の破損の原因

本製品を調理以外の用途に使用しない
・火災、やけど、故障の原因

揚げ物調理や油を大量に使用する調理には使用しない
・火災、発火、やけど、故障の原因

Ninja純正のパーツ以外は使用しない
・火災、感電、発火、けがの原因

使用中は本製品を移動しない
・やけどの原因

コンロやその他の高温になる場所や加熱されたオーブン内に本製品を置かない
・火災、故障の原因

カーテンなどの可燃性の素材の近くで使用しない
・火災、発火の原因

子供に本製品を使用させたり、本製品で遊ばせない
・やけど、けが、故障の原因

清掃やお手入れを子供に行わせない
・やけど、けが、故障の原因

本体、電源コード、電源プラグを水やその他の液体に浸さない
●水やその他の液体の中に落としてしまった場合は、すぐに電源プラグをコンセントから抜き、水や液体の中に手を入れないでください
・感電、故障の原因

濡れた手で電源コード、電源プラグを触ったり、電源プラグの抜き差しをしない
・感電の原因

電源コードや電源プラグを傷つけない
・火災、感電、発火、けがの原因

電源コードや電源プラグを乱暴に扱わない
・火災、感電、発火、けがの原因

電源コードや電源プラグの故障時は使用しない
・火災、感電、発火、けがの原因

電源コードが傷んだり、コンセントの差し込みが緩いときは使用しない
・火災、感電、発火、けがの原因

電源コードを本体に巻き付けたまま使用しない
・火災、発火の原因

電源コードが破損しているときは自分で修理・交換せず、シャークニンジャカスタマーサポートに連絡する
・火災、感電、発火、けがの原因

たこ足配線などによるコンセントや配線器具の定格を超える使い方や交流100V以外での使用はしない
・たこ足配線などで定格を超えると、発熱による火災の原因

本製品を他のタイマー装置やリモートスイッチなどに接続しない
・やけど、けが、故障の原因

ガラスコンテナは他の熱源には使用しない
●直火、コンロ、トースター、オーブン、ホットプレートなど他の熱源では使用しない
・故障、やけどの原因

⚠ 警告

ガラスコンテナにセットしていない状態で使用しない
・やけどの原因

欠けたり、ひび、傷のあるガラスコンテナは使用しない
・破損によるけが、やけど、故障の原因

食材はガラスコンテナの縁を超えて入れない
・本体の加熱面に食材が触れることでけが、故障の原因

調理時に調理器具などをガラスコンテナに入れたままにしない
・火災、故障の原因

使用中は、排気口から15cm以上の距離を保ち、手や顔を近づけない
・排気口から熱い空気や蒸気が出るためやけどの原因

本製品の作動が完全に止まるまで、本体をガラスコンテナから持ち上げて外さない
・やけどの原因

熱くなったガラスコンテナを急に冷やさない。ガラスコンテナを落したり、叩いたり、硬い物をぶつけない
・破損によるけが、やけど、故障の原因

調理中は本製品、パーツに触れない
・非常に高温になるためやけどの原因

調理中や調理直後は排気口に手を触れない
・やけどの原因

高温注意

熱くなった本製品やパーツに触れる際は以下の通り扱う
●ガラスコンテナ：ガラス部分には触らず、必ずミトンを使用して持ち手部分を持つ
●アダプタ：必ずミトンを使用する
●プレート：必ずトングなどを使用する
●本体：本体の上部を持つ
・やけどの原因

アース線を確実に取り付ける
・漏電時に感電や火災の原因

子供の手の届かない場所に保管する
・やけど、けが、故障の原因

使用時は電源コード、本体の排気口、ガラスコンテナなどの熱い部分は、子供の手の届かないところに置く
・やけど、けがの原因

身体能力、感覚能力、思考能力が低下している場合、単独での使用は避ける。経験や知識が十分でない場合（子供を含む）、単独での使用は避ける
●安全に責任を負える人の監督、指導のもとで使用してください
・けが、故障の原因

電源プラグは根元まで確実に差し込む
・発煙、発火、感電の原因

電源プラグのほこりなどは定期的に取る
・ほこりによる絶縁不良で火災の原因

定格15A以上のコンセントを単独で使う
・他の機器と使用することで発火の原因

熱い食材や液体が入った状態で移動するときは、細心の注意を払う
・熱い食材がこぼれることでやけどの原因

破損したガラスコンテナを扱うときは小さな破片でけがをしないよう注意する
・破損によるけがの原因

調理した食材は菜箸やトングなどで取り出す
・熱くなったガラスコンテナを触れることによりやけどの原因

本製品と電源コードを定期的に点検し、以下の場合は使用を中止する
●本製品から煙が出ている
●異常な音やにおいがする
●本製品が故障した場合
●本製品が何らかの損傷を受けた場合
●電源プラグや電源コードが異常に熱い場合
●電源プラグや電源コードに損傷がある場合
・火災、感電、発火、けがの原因

以下の場合は電源を切り、電源プラグをコンセントから抜く
（コンセントを抜く際は、必ず電源プラグ部分を持つ）
●使用しない時
●パーツの取り付け時、取り外し時
●お手入れの時
・感電、けがの原因

安全上のご注意

⚠注意

本製品を屋外や移動中の乗り物などで使用しない
・落下によるけが、故障の原因

壁や家具の近くで使用しない
●木製の壁や家具など周囲の可燃物から距離を離し、側面の片側は開放する
上面：10cm以上、後面：15cm以上、側面：15cm以上
・壁や家具の変形や変色の原因

本製品や電源コードをテーブルやカウンターの端に置かない
●電源コードを引っ張って本製品が転倒したり、落下する危険があるため
・けが、故障の原因

延長コードは使用しない
・落下によるけが、故障の原因

使用中、使用直後はプラスチックや、ビニール・布製のテーブルクロスなど、熱に弱い素材の上には置かない
・変形や変色の原因

必要以上に加熱しない
・発火、やけど、故障の原因

キッチンペーパーやケーキ用の紙製焼き型は使用しない
・発煙、発火の原因

紙やプラスチックなど熱に弱い材質の容器は使用しない
・発煙、発火の原因

使用時は本製品から離れない
・けが、故障の原因

熱くなったガラスコンテナに冷たい液体や食材を入れたり、ガラス部分を濡らすなど急激に冷やさない
・急激な温度変化による破損のおそれ

金たわしや研磨パッドなどでは洗わない
●金属の破片が本体内部に入り電気部品に触れるおそれがあるため
・感電、故障の原因

本体は水で洗わない。本体には食器洗い乾燥機を使用しない
・故障の原因

水平で清潔な乾いたカウンターやテーブルの上で使用する
●テーブルの端に置かない
●濡れている場合は拭く
・落下によるけが、故障の原因

電源コードをひっかけないよう安全な場所に本製品を置く
●電源コードを引っ張って本製品が転倒したり、落下する危険があるため
・けが、故障の原因

使用の際には、本体やパーツに破損がないか確認する
●本製品やパーツに破損がある場合はシャークニンジャカスタマーサポートに連絡する
・けが、故障の原因

使用中は吸気口や排気口をふさがない。使用中は排気口の周囲に物を置かず、15cm以上離す
・ふさぐことにより故障、過剰加熱、加熱ムラの原因

本体がガラスコンテナの上に安定して取り付けられていることを常に確認する
アダプタを使用するときは、本体に確実に取り付ける
・けが、故障の原因

オーブンペーパーは本体の加熱面にあるプレートに触れないようにセットする
・発煙、発火、やけど、故障の原因

アルミ箔を使用するときは、本体の金属プレートに触れないように注意する
・故障の原因

加熱不十分による健康被害を防ぐため、食材に火が十分に通っているかを確認する
・健康被害の原因

本製品は使用のたびに清掃する
・火災、故障の原因

使用上のご注意

本体

- 本体は、同梱のガラスコンテナ以外では絶対に使用しないでください。
- 本体をガラスコンテナに乗せるときは本体正面が手前に向くように置き、ガラスコンテナの持ち手が左右の向きにあることをご確認ください。
- 本体をガラスコンテナから取り外すと自動的に調理が停止します。再び調理を開始するには、本体をガラスコンテナにセットし、STARTボタンを押してください。
- 本体の加熱面にある金属製のプレートは絶対に外さないでください。
- 使用中は本体の近くに物を置かないようにし、背面の排気口から15cm以上離してください。
- 本体を調理中に外したり調理後に冷ます場合は加熱面にある金属プレートを下に置いてください。
  木・金属・石・ガラス製のテーブルやカウンターなど熱に強い素材の上に直接置くことができます。
  注：プラスチックや、ビニール・布製のテーブルクロスなど、熱に弱い素材の上には置かないでください。
- 本体のスペーサーが壊れたり、破損しているときは使用を中止してください。

ガラスコンテナ

- コンテナベースと持ち手はガラスコンテナと接着されていますので、絶対に取り外さないでください。
- コンテナベースと持ち手が壊れたり、破損しているときはガラスコンテナの使用を中止してください。
- ガラスコンテナは、冷蔵、冷凍、電子レンジ、食器洗い乾燥機対応です。
- ガラスコンテナは、直火、コンロ、トースター、オーブン、ホットプレートなど他の熱源ではご使用いただけません。
- ガラスコンテナはていねいに取り扱ってください。落としたり、表面を強く叩いたり、硬いものでぶつけたりすると割れたり破損することがあります。
- ガラスコンテナにひびや欠け、深いキズなどがあるときは、強度が落ちて割れたり破損するおそれがありますので、使用しないでください。

  注：ガラスの破片は鋭利で危険ですので、ガラスコンテナが欠けたり、割れたりしたときは、厚手の手袋をして気を付けて割れたガラスを片付けてください。ガラスはリサイクルせず、お住まいの自治体のルールに基づいて廃棄してください。

保存用フタ（L）/密閉用フタ（S）

- フタは冷蔵、冷凍、電子レンジ、食器洗い乾燥機対応です。電子レンジを使用するときはフタを少し開け、ガラスコンテナを密閉しないようにしてください。
- 調理直後はフタでガラスコンテナを密閉しないでください。
- 調理中や調理直後は本体、アダプタ、ガラスコンテナ、プレートが熱くなっているので、フタを近づけないようにしてください。

プレート

- プレートは食器洗い乾燥機対応です。電子レンジやオーブンレンジには使用できません。

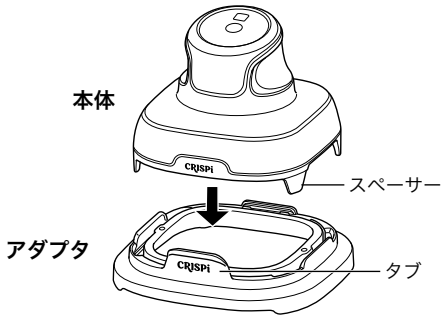
使用上のご注意

アダプタ

- Lサイズのガラスコンテナで調理する場合のみ本体に取り付けてください。
  注:Sサイズのガラスコンテナを使用するときは、アダプタは絶対に使用しないでください。
- アダプタは食器洗い乾燥機対応です。電子レンジやオーブンレンジには使用できません。
- 調理後はアダプタが非常に熱くなっていますので、取り扱う前に十分に冷ましてください。

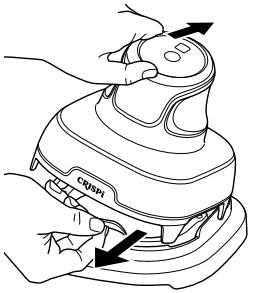
アダプタの取り付け方

1. 本体とタブの「CRISPi」の文字の向きをそろえ、本体をアダプタの上に乗せます。
2. 本体のスペーサー部分をアダプタの四隅の内側にきっちりと合わせ、カチッと音がするまで押し下げて取り付けます。
3. ガラスコンテナ(L)の上に乗せて使用してください。



アダプタの取り外し方

1. 調理後は本体とアダプタが非常に熱くなっていますので、取り外す前に十分に冷ましてください。
2. 本体上部を持ち、もう片方の手でアダプタ側の「CRISPi」のタブを手前に引きます。
3. 本体を持ち上げながら、背面の方向に傾けてアダプタから取り外します。
   本体を背面の方向へ押すようにするとスムーズに取り外せます。



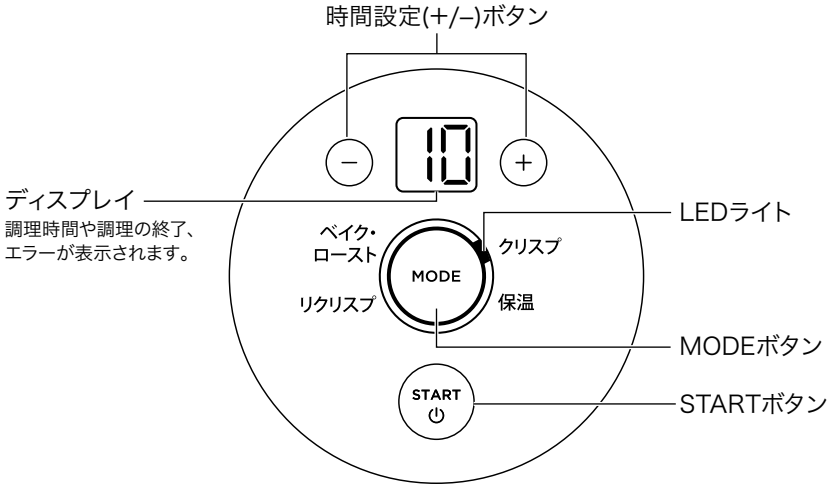
はじめてのご使用前に

重要:ご使用の前に、安全上のご注意をよくお読みになり、正しく安全にお使いください。

はじめてのご使用前に、以下の手順をご確認いただき洗浄してください。

1. すべての同梱物を箱から取り出し、乳幼児の窒息などの危険を避けるため、梱包を解いたら梱包材はすぐに廃棄してください。
2. けがや事故を防ぐためにも、安全にかかわる使用上の注意、警告、注意事項には特にご注意ください。
3. 本体以外の同梱物は液体食器用洗剤をつけたキッチンスポンジで洗ったのち、ぬるま湯で洗い流してください。本体以外は食器洗い乾燥機をご使用いただけます。本体は水で濡らしたり、食器洗い乾燥機は使わないでください。洗浄後は、しっかり乾燥させてください。

操作パネルと表示



調理モード

本製品には3つの調理モードと保温機能が搭載されており、手間なく、おいしく、本格的な料理を楽しめます。

クリスプ ····· カリッと香ばしく仕上げます。グリルチキンやグラタン、冷凍食品などに。
ベイク・ロースト ····· ふっくら仕上げます。ハンバーグや焼き魚、スイーツなどに。
リクリスプ ····· できたてのように温めなおします。揚げ物などに。
保温 ····· 料理を温かいまま保温します。

操作方法

STARTボタン
ボタンを押すと調理を開始し、調理中に押すと一時停止します。調理を再開する場合は再度ボタンを押します。
ボタンを長押し(3〜4秒)すると電源が切れます。

MODEボタン
調理モードを選択します。ボタンを押すと調理モードを示すLEDライトが時計回りに移動します。
※本体の電源プラグをコンセントに差し込んだ直後は、クリスプモードの10(調理時間10分)が表示されます。

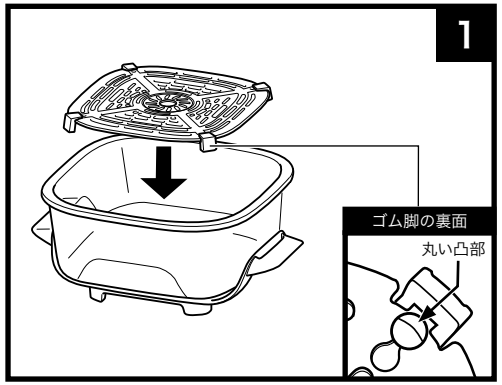
時間設定(+/–)ボタン
調理時間(1〜60分)を設定します。ボタンを長押しすると早く動きます。

ディスプレイ表示について
調理の残り時間(分)や状態を表示します。
最後の1分は「秒」で表示されます。

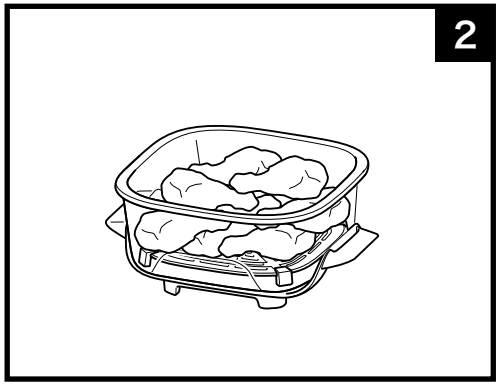
その他の表示
End ···調理完了の状態　OFF ···電源が切れた状態
L id ···本体がガラスコンテナに正しく置かれていない状態

クリスピー テーブルクッカーの使い方

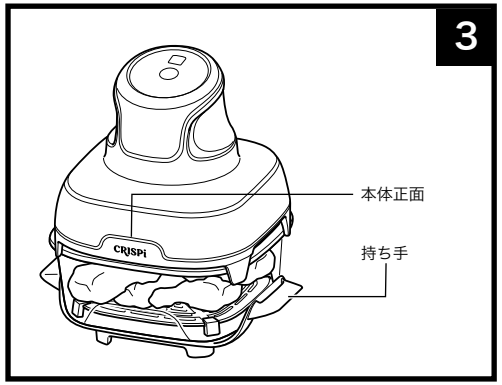
Lサイズのガラスコンテナを使用する際は、必ず本体にアダプタを取り付けてください (P.8) 。



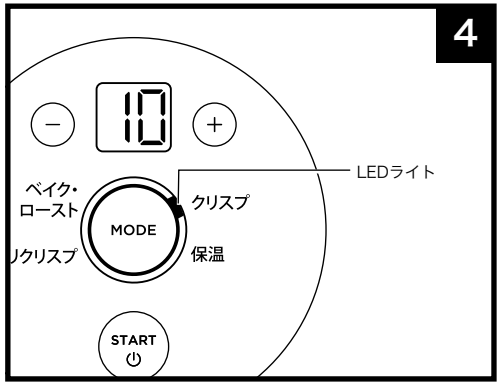
1. レシピや食材の分量によってガラスコンテナのサイズ(LまたはS)を選びます。プレートのゴム脚の丸い凸部のある面を下にして、ガラスコンテナに水平に置きます。強く押し込み過ぎないようにしてください。
※プレートを使用することで熱風がガラスコンテナ内を循環し、食材をカリッと仕上げることができます。プレートなしで直接食材を入れることもできます。



2. ガラスコンテナに食材を入れます。食材はできるだけ均一に重ならないようにならべてください。
注:電子レンジを使用する場合はプレートを必ず外してください。



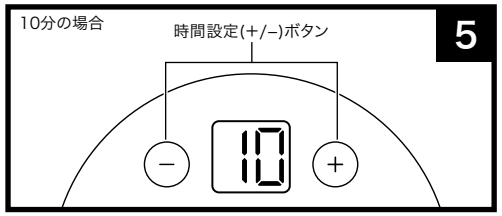
3. 持ち手の部分が左右に向くように水平な面に置き、本体正面の「CRISPi」の文字が手前に向くようにかぶせて正しくセットしてください。
※本体がガラスコンテナにセットされている時のみ調理ができます。



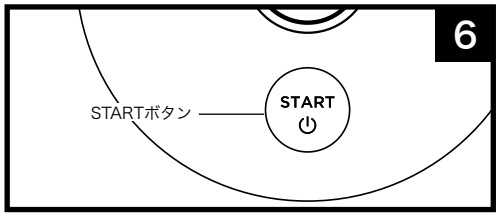
4. 本体の電源プラグをコンセントに差し込み、MODEボタンを押して、調理モードを選択します。ボタンを押すと調理モードのLEDライトが時計回りに移動します。
※本体の電源プラグをコンセントに差し込んだ直後は、クリスプモードの10(調理時間10分)が選択・表示されます。

注:本体背面の排気口をふさがないような場所に置いてご使用ください。
注:オートオフモードについて
5分以上操作をしないと電源が自動で切れますので、ディスプレイ表示が消えた場合は、STARTボタンを押してください。

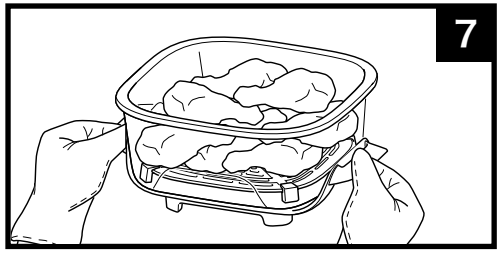
クリスピー テーブルクッカーの使い方（つづき）



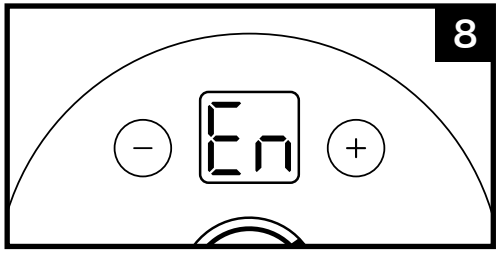
5. 時間設定（＋/–）ボタンを押して調理時間を設定します。（1～60 分まで・1 分単位）



6. STARTボタンを押して調理を開始します。調理がはじまるとピ･ピッピッと音が鳴ります。



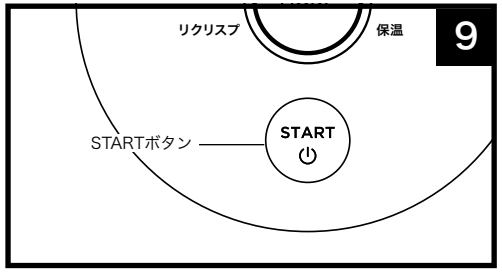
7. 調理の途中で食材を混ぜたり裏返すときはSTARTボタンを押して調理を止めます。または、本体をガラスコンテナから取り外すと自動で調理が止まります。ミトンを使用してガラスコンテナの持ち手を持ち、耐熱性のトングや菜箸などで食材を混ぜてください。
調理を再スタートするには、本体をガラスコンテナにセットして、STARTボタンを押してください。



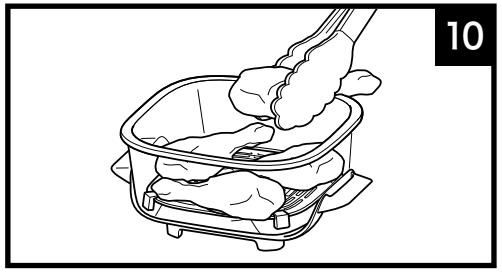
8. 調理が終わると、ピピッと音が鳴り、ディスプレイにEndが表示されます。

注：調理後もファンが回るモーター音が続く場合は、動作音が止まるまで電源を切らないでください。

注：調理後に再度加熱する場合は、調理モードと時間を設定しなおしてください。



9. STARTボタンを3～4秒程長押しして、電源を切ります。ディスプレイのOFFの表示が消えてから、コンセントから電源プラグを抜いてください。調理終了後は2分以上操作しないと電源は自動で切れます。



10. 本体をガラスコンテナから取り外し、耐熱性のトングや菜箸を使って料理を取り出します。調理直後はガラスコンテナが熱くなるので、必ずミトンを使用し、持ち手の部分を持ってください。

注：本体を調理中に外したり調理後に冷ます場合は、加熱面にある金属プレートを下に置いてください。木・金属・石・ガラス製のテーブルやカウンターなど熱に強い素材の上に直接置くことができます。プラスチックや、ビニール・布製のテーブルクロスなど、熱に弱い素材の上には置かないでください。

注：ガラスコンテナはとても熱くなっていますので、ガラスコンテナを持つときは、必ずミトンを使用して、ガラスコンテナの左右の持ち手のみを持ってください。ガラスの部分は触らないようご注意ください。

注：保存用フタ(L)、密閉用フタ(S)はガラスコンテナが完全に冷めてから使用してください(P.7)。

お手入れ

本製品は使用のたびにきれいに掃除してください。必ず完全に冷めてから洗浄してください。

本体

湿らせたふきんで本体や操作パネル、加熱面の金属プレート部分を拭いて掃除してください。

注：本体は絶対に水や液体に浸さないでください。食器洗い乾燥機は絶対に使用しないでください。

ガラスコンテナ/プレート/アダプタ

液体食器用洗剤をキッチンスポンジにつけて洗います。食器洗い乾燥機でも洗えます。
食材が焦げつくなど汚れが取りづらいときも金たわしや研磨剤は使用せず、液体食器用洗剤を入れたぬるま湯を使用してやさしく洗ってください。しっかりすすいでから、ふきんで拭いて乾燥させます。

保存用フタ(L)/密閉用フタ(S)

液体食器用洗剤をキッチンスポンジにつけて洗います。食器洗い乾燥機でも洗えます。しっかりすすいでから、ふきんで拭いて乾燥させます。

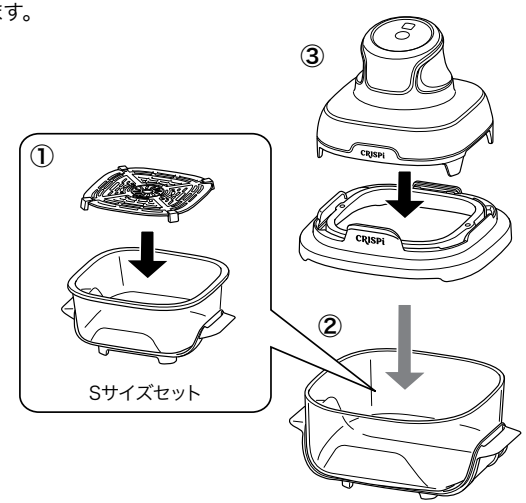
収納方法

① ガラスコンテナ(S)の中にプレート(S)を入れます。

② ガラスコンテナ(L)の中に、①を角をずらして入れます。

③ 本体にアダプタを取り付け、②の上にのせて収納します。

※プレート(L)と保存用フタ(L)、密閉用フタ(S)は入りません。

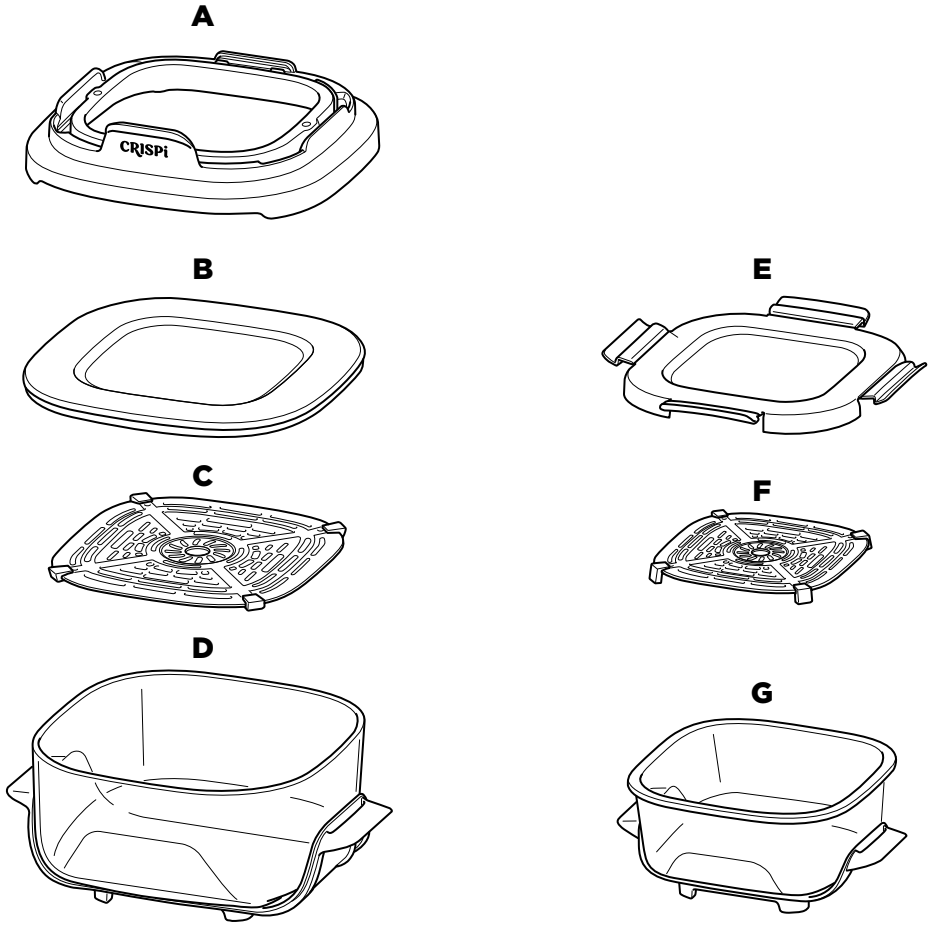


トラブルシューティングとよくある質問

問題	原因と対処方法
調理を途中で止めたい	STARTボタンを押すか、本体をガラスコンテナから取り外すと調理を一時停止できます。
調理中に調理時間を変更したい	時間設定(＋/ー)ボタンを押して調理時間を変更できます。ボタンを押してそのまま5秒ほど待つと時間の表示が「点滅」から「点灯」に変わり、時間が確定します。またはSTARTボタンを押すと確定できます。
加熱にムラがある	食材はできるだけ均一に重ならないようにならべてください。重なる場合は、調理の途中で食材を混ぜてください。
食材が焦げすぎる	調理中に調理の具合を見て、焦げ過ぎる前に調理を止めてください。
食材から煙がたくさん出る	オリーブオイル、バター、マーガリンを使用すると煙が出やすくなります。煙が気になるときは、サラダ油や菜種油をご使用ください。
調理に思ったよりも時間がかかる 食材の中まで十分に火が通らない	肉などの火の通りにくい食材は 2.5cm 角以下にカットしてください。
食材がカリッと仕上がらない	野菜やイモ類を調理するときは、油を小さじ1杯ほど全体にからめると、よりカリッとした仕上がりになります。
ディスプレイ表示が消えてしまった	操作を5分間行わない、または調理が終了してから2分間経過すると、オートオフモードになり自動的に電源が切れます。ディスプレイ表示が消えた場合は、再度STARTボタンを押してください。
ディスプレイに[Lid]と表示される	本体がガラスコンテナの正しい位置にセットされていません。正しい位置にセットし直してSTARTボタンを押してください。
青のりやかつお節などが飛び散ってしまう	本製品は熱風で調理するため、軽い食材は飛び散ることがあります。調理が終わってからふりかけてください。

交換部品とアクセサリー

Ⓐ アダプタ
Ⓑ 保存用フタ (L)
Ⓒ プレート (L)
Ⓓ ガラスコンテナ (L)
Ⓔ 密閉用フタ (S)
Ⓕ プレート (S)
Ⓖ ガラスコンテナ (S)



交換部品やアクセサリーの注文については sharkninja.jp をご覧ください。

保証書（2年間保証）

2年間保証は、シャークニンジャ合同会社（以下「当社」）の正規販売店からご購入いただいた製品に適用されます。保証の適用対象は、ご購入いただいた原所有者及び本製品のみであり、他に譲渡することはできません。

当社はお客様が購入された上記製品（以下「本製品」）について通常の家庭での使用条件の下で使用され、取扱説明書に記載された条件に従いお手入れが行われていることを前提としてご購入日から 2年間、材質上または製造上の不具合に対する保証を提供します。ただし、下記の条件及び例外に従うものとします。

本保証書は、保証期間中本保証書に記載の条件に従って無償で修理または交換が行われることをお約束するものです。そのため、この保証は保証者（本保証書を発行した者）及びその他の関係事業者に対する、お客様の消費者としての法律上の権利に影響を及ぼすものではありません。

保証登録
この保証を受けるためにはご購入日から 30 日以内にお客様のご連絡先及び本製品のシリアル番号をご登録いただく必要があります。
また、当社によるサービスの提供が迅速かつ効率的に行えるよう、お客様の領収書、購入日の記録及び納品書を安全な場所に保管してください。

登録方法
製品本体のQRコードをスマートフォンなどで読み取り、製品の型式を選択して入力フォームに従って登録をお願いします。
ご登録いただいた連絡先の変更が必要となった場合には、シャークニンジャカスタマーサポート（以下「カスタマーサポート」）までご連絡ください。
（電話番号：0120-522-552 ）

保証が適用される場合
1. 当社の判断により不具合があると認めた本製品または非消耗品について、最初のご購入日から 2年間修理または交換を行います。
2. 万が一、本製品が交換となった場合、この保証は、交換品の受領日から 6ヶ月後か元の保証期間の満了日のうちいずれか遅い方の日に終了します。当社は本製品が交換となる場合には本製品と同額か同額以上の他の製品との交換を行う権利を有します。
3. 修理または交換のために不具合のある本製品、または部品を当社にお送りいただく際の送料と、当社からお客様に製品または部品を返送する際の送料は、当社が負担します。

保証適用外となる場合
2 年間保証の期間内であっても以下の場合の修理または交換は有償です。
1. 本製品の正常な機能を維持するために日常的なお手入れ、または交換を必要とする消耗品が通常の使用に伴って損耗または摩耗したことにより修理または交換が必要となった場合
2. 本製品またはその部品が改造された、または商業的に利用された場合
3. 本製品の誤使用、乱用若しくは不注意な取扱い、または運搬中の不適切な取扱いにより本製品に不具合または損傷が生じた場合
4. 本製品の配送に起因して本製品に不具合若しくは損傷が生じた場合、または本製品若しくはその部品に対する修理、サービス若しくは改造（当社が承認した業者による場合を除きます）に起因して本製品に不具合若しくは損傷が生じた場合
5. 本製品が日本国外で購入され、使用され、または稼働された場合
6. 火災、洪水、地震、落雷、暴風、ガス事故、異常電圧、停電その他の不可抗力により本製品に不具合または損傷が生じた場合
7. 当社の求めにもかかわらず、本保証書をご提示いただけない場合
8. 本保証書に従って保証登録が行われていない場合
9. お客様の製品のシリアル番号と本保証書に基づいてご登録いただいたシリアル番号が同一であることが確認できない場合
10. お客様の保証の請求が本保証書及びカスタマーサポートからのご案内に従って行われていない場合

保証請求の方法
保証の請求を行うには、下記のカスタマーサポートまでお電話にてご連絡ください。カスタマーサポートの専門スタッフが対応いたします。
またその際、製品等の返送及び梱包の方法についてもご案内いたします。

カスタマーサポートの情報　電話番号：0120-522-552
カスタマーサポートの営業時間については sharkninja.jp/support/ をご覧ください。
カスタマーサポートでは、交換部品のご購入及び消耗品と非消耗品の分類に関する情報もご確認いただけます。
また、ご自身での製品のお手入れ・メンテナンスに関する情報については、sharkninja.jp をご覧ください。

お客様のプライバシーについて
当社は、この保証に関して提供されたお客様の情報を、以下の目的にのみ使用いたします。
・購入商品に関連するアフターサービスの提供。
・お客様のお問い合わせまたはご要望への回答などのカスタマーサポートの提供。
・ダイレクトメール、電話、電子メールによる新製品、イベント及びサービスに関する情報の提供。
・製品の品質及びサービスの向上のためのアンケート及びモニタリングなどの調査の実施。
・ウェブサイトへのアクセス、操作性等のウェブサイトの改善。　・個人が特定されない統計データの作成、開示及び公表。
お客様のプライバシーの保護については、当社のプライバシーポリシーsharkninja.jp/privacy/もご参照ください。

シャークニンジャ合同会社
〒 150-6222　東京都渋谷区桜丘町 1-1　渋谷サクラステージ SHIBUYA タワー 22 階
電話番号：0120-522-552（カスタマーサポート）
受付時間：9：00～17：30（年末年始、その他大型連休等除く）

購入証明書／保証書貼付用レシートなどの保管にお使いください

メモ

メモ

製品登録

製品の本体背面にある右のラベルからQRコードを読み取り、
製品登録してください。保証やお問い合わせの際に便利です。

※右のラベルはイメージです。実際のラベルの形状とは異なる場合があります。



製品情報を以下にご記入ください（お客様控え） ※モデル番号とシリアル番号は上記ラベルで確認できます。

型式／モデル番号: **NINJA クリスピー テーブルクッカー FN101J** □□

シリアル番号: S/N: □□□□□□□□□□□□

購入日: 西暦 □□□□ 年 □□ 月 □□日

購入店舗: _____

（レシートは保管しておいてください）

取扱説明書をよくお読みいただき、大切に保管してください。
本取扱説明書は、お客様の調理機器が十分に性能を発揮し、末永くお使いいただけるようにするためのものです。

ご不明な点がございましたら、シャークニンジャカスタマーサポートまでお電話ください。

シャークニンジャ合同会社
シャークニンジャカスタマーサポート **0120-522-552**
受付時間 9：00〜17：30（年末年始、その他大型連休等除く）
sharkninja.jp

NINJA

NINJAはSharkNinja Operating LLCの登録商標です。
画像はイメージです。実際の商品とは異なる場合があります。
当社では常に製品の改良に努めているため、本書に記載される仕様は予告なしに変更されることがあります。
SharkNinja米国特許情報については、www.sharkninja.com/patents/ をご覧ください。

FN101JSeries_IB_JP_MP_Mv2